

第3回バイテク情報普及会 高校生科学教育大賞 スケジュール

2019年

～4月

申込 締切:2019年4月26日(金)23:59

※申込書をE-mailでお送り下さい。

6月

受賞校決定

※バイテク情報普及会ウェブサイトで公表されます。

※支援金は6月下旬～7月上旬に支給されます。

7月

活動開始 (活動期間:2019年7月～2020年3月)

※7月までに支給される支援金を活用し、活動を進めます。

2020年

～3月

活動成果の発表、報告 締切:2020年3月31日

※活動の内容を、学校内外(文化祭・学会・HP等)で発表。

～4月

バイテク情報普及会へ活動報告書を提出

締切:2020年4月30日

5月

**バイテク情報普及会ウェブサイトにて
活動報告書を掲載**

バイオテック情報普及会 高校生科学教育大賞に関して よくある質問

■ 募集対象

- Q. 中高一貫校において、中学生が高校生と一緒に活動を行っている場合にも応募は可能ですか？
- A. 高校生が主体となっている活動に中学生が参加している場合には応募が可能です。

■ 主旨

- Q. 動物を対象とした活動でも応募可能ですか？
- A. 募集案件は「植物バイオテクノロジー」「持続可能な農業」に関連した活動です。当会のねらいとしましては作物が主体となりますが、持続可能な農業に関連する活動であれば応募可能です。
- Q. 有機農業に関連した活動でも応募可能ですか？
- A. 募集案件は「植物バイオテクノロジー」「持続可能な農業」に関連した活動です。持続可能な農業に関連する活動であれば応募可能です。

■ 活動期間

- Q. 応募する科学活動の期間はいつまでとなりますか？
- A. 今回（2019年）の応募対象は、2020年3月までに終了する活動とさせていただきます。それまでに活動成果を文化祭や学会、地域の行事等で成果を発表してください。なお、活動終了後1ヵ月以内にバイオテック情報普及会へ報告書（様式は自由）をご提出いただきます。

■ 支援内容

- Q. ソフトウェア等の購入は可能ですか？
- A. 「植物バイオテクノロジー」「持続可能な農業」に関連する活動に使用して頂くのであれば、ソフトウェア等の購入も可能です。
- Q. インキュベーターやデジタルカメラ等の高額な機器の購入は可能ですか？
- A. 可能です。応募された活動内容が審査会で高く評価され、その活動に必要であると判断されれば支援対象となります。

■ 支援金の使用計画

Q. 支援金が申請した金額より減額となった場合、申請した活動を実施することができないのですが、どうすれば良いのでしょうか？

A. 申請した活動のテーマに沿うかたちで、出来る範囲の活動を行っていただければと思います。しかしながら、活動の実施が困難な場合は辞退していただく場合がございます。

Q. 支援金の使用計画に試薬等を書く際には、試薬それぞれを列挙した方がいいのか、それともまとめてxx 培地等試薬〇〇円でいいですか？

A. 試薬単品ごとに記載いただく必要はありません。使用用途などで、大まかに分類していただき、A等試薬 〇〇円、B等試薬〇〇円と記載をお願いします。

Q. 支援金の使用計画には、見積もりをとり、正確な金額を書いた方がいいですか？

A. 実際の金額から大きく乖離しないよう、できれば見積もりを取っていただくと助かります。また、物にもよりますが、カタログに示されている金額と大きく差がないようでしたら、最新のカタログを使用して頂ければと思います。

Q. 仮に支援を受けることになった場合に、申請額と使用した額に相違が出た場合には、何か手続きが必要になりますか？

A. 常識の範囲内での相違でしたら問題ありません。

■ その他

Q. 支援金はいつごろ支給されますか。

A. 6月下旬から7月上旬を予定しております。支援金利用に関しての同意書など、必要書類をバイテク情報普及会にご提出いただいたのち、指定の口座へお振込み致します。

Q. 複数の学校で共同で応募したいと考えていますが、可能ですか？

A. 申込責任者の方を1名決めて頂ければ、応募可能です。

Q. 申請書を高校生が書いても良いですか？

A. 2018年の審査では、高校生自らが企画し書いた申請書が高く評価され、最優秀賞を授賞し100万円の支援金が支給されました。2017年においても、高校生自らの応募が審査委員賞を受賞しています。是非、挑戦して下さい！

Q. 昨年支援金を頂きましたが、今年も応募は可能ですか？

A. 応募可能です。2年連続で支援金を受け取った学校もありますので、ぜひご応募ください。